

サッカー競技大会における熱中症の対策について

千葉県サッカー協会第4種委員会第1ブロック

1B大会を含む夏期開催試合等において、選手が安全にプレーできるように、大会・試合の運営関係者及びチーム関係者等に下記の対策を講じるようにお願いします。また、普段の練習や練習試合にも同様の対応をお願いします。

記

- 1 (公社) 千葉県サッカー協会第4種委員会HP
(<http://www.pcs.co.jp/result/keijiban/Necchushou20180725.pdf>) に「サッカー競技大会における熱中症の対策について」が掲載されています。参考にしてください。
- 2 上記以外についても選手の安全を確保するため、考えられる対応について参加チームで共通理解して、運営を実施してください。

【対応例として】

- ① 可能であれば、試合数を少なくして大会を行う。(2日間の開催)
- ② 試合時刻を気温が低い時間帯に実施する。
- ③ 試合の間隔を十分にとり、休憩時間を確保する。
- ④ [Cooling Break] または[飲水タイム]を確実に行う。
- ⑤ 各チームに「熱中症予防」に対応できる準備(氷・スポーツドリンク・経口補水液など)をしておくように周知する。
- ⑥ 各チームに救急体制ができるように役割の確認をしておくこと。
- ⑦ 選手だけでなく、審判員、保護者においても熱中症が発症することがあり、予防に努めること。
- ⑧ 会場に医師、看護師、BLS(一次救命処置)資格保持者のいずれかが来場しているか把握しておくこと。
- ⑨ テントの設営、風通しの良い場所など、可能な限り「熱中症予防」の対策を講じること。

